

たまご通信 その78

おもてなしの
飾り切り

星 野 弘 子

(女子栄養大学
食生活指導士1級)

毎年、通っていた大学のスクーリングが休校になって3年目です。その間に調理の授業はウエブ開催やDVDを使った自宅学習に変わりました。以前は、最前列で先生の手元を見ながら聞きたいために、早くから登校したものでした。

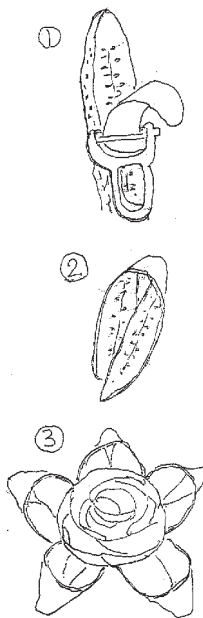
主菜、副菜、デザートが同時並行で作られています。大皿の上に絵を描くように、あるいは工作するように、彩りよく組み合わせられた料理ができあがっていきます。先生は手を動かしながら要点を話されるので聞きもすまいと真剣でした。いつでも食べる人への思いやりがあふれています。

中国料理の土屋純一先生が、私たちにもできる野菜の飾り切りを教えてくださいました。

キュウリで

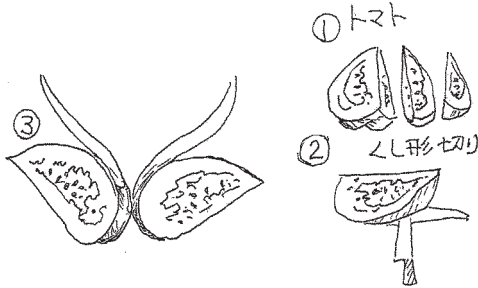
作る「花」

- ①キュウリをピーラーで縦長に削る。
- ②1枚ずつU字に曲げて、先端を花の中心に向けて並べる。
- ③中心に巻いたキュウリを置く。と花の形に。



トマトで作る「蝶」

- ①トマトをくし形に切る。
- ②皮を下にして置き、端から3分の2くらいまで皮をむくように包丁を入れる。
- ③皮を中心に、2つ並べると蝶の形に。



野菜で作る「金魚」

- ①キュウリで尾・腹ビレ、キュウリの端を斜めに切り取り、縦に切れ目を入れて広げ、尾ビレにする。腹ビレも薄切りで適宜作る。
- ②ミニトマトで胸・背ビレ・くちばし ミニトマトを半分に切り1つは胸に。もう半分をくし形に切って、胸ののせ背ビレにする。くし形の先を切り取ってくちばしを付ける。
- ③小ネギと黒ゴマで目・泡。小ネギの小口切りを作る。白い部分を目の位置に付け、黒ゴマで黒目を入れる。緑の部分を並べて口から出た泡に見立てる。



飾り切りには先が細く、よく切れるナイフや包丁を使うとよいです。
蒸し暑い陽気になり、冷やしめんや夏野菜がおいしい季節です。土屋先生が作った「海鮮冷やし中華そば」の器には、かわいい金魚が3匹泳いでいましたから、受講生から歓声が上がりました。
皆さんも料理におもてなしの心を添えてみませんか。

参考文献…『栄養と料理』2017年7月 女子栄養大学出版部

組合員さんの声

● 今度の異動で保健福祉の職場から離れることになりました。でもこの体験は忘れられません。またいつか。(64歳・男性)

● 先日、東京の郊外にカタクリのお花を見に行ってきました。広い空に軍用機がたびたび飛んできます。大井町も低空飛行ですが、こちらも大きな音で…。会話も聞き取れず…。横田基地の近くでした。何のために飛んでいるの？ 訓練？(64歳・女性)

● 「城南の保健」は限られた紙面に、たいへん参考になる情報が盛りだくさんで、いつも感心しております。先月号の「たまご通信」には珍しい江戸時代の料理が掲載され、早速豆腐めんを作ってみました。炭水化

物とタンパク質が同時に摂れ、さっぱりとしたおいしさでした。「大田歯科だより」は、骨粗しょう症の治療をしている私にとって、とても貴重な情報で切り抜いて保存しておきます。今後とも楽しみに拝読いたします。(76歳・女性)

● 4月から都バスのダイヤが変わりました。よく利用する路線は半日では約3分の2に減少します。それだけでなく少ない本数だったのに、なんでもごうなるの！(75歳・男性)

● 「現代に生かしたい江戸のおかず」を楽しみにしています。「山吹めし」とはなんとおっしゃるなネーミングでしょう。山吹が満開に咲き誇っている様子が目に浮かびます。その上おもしろ。(67歳・女性)

● 春の訪れを感じる梅花とウグイスに癒やされたく、近隣の

公園を訪ねる散歩三昧の日々を過ごしています。不自由な生活はいつまで続くのでしょうか桜の季節には柴又帝釈天経寺参拝に行き、鰻と草団子を食いたいです。(68歳・男性)

● いつもバズル楽しんでます。ありがとうございます。(43歳・女性)

● 「城南の保健」楽しく読んでいます。バズル大好きですが、そのほかに数独の問題もたまに出してください。難問がいいのですが。(76歳・女性)

※第33回バズルは次号に掲載します。

第32回バズルの答え
かつしかしばた
当選者(応募数20)

大野博子・坂本浩美・鈴木美恵・直江真希子・舛田邦江

「よろず(なんでも)相談」認知症に関する
専門相談追加と成年後見専門相談変更のお知らせ

* 全体の取り組みは、下記をご覧ください

* 大森中診療所毎月第1金曜日10時～12時は 「認知症に関するなんでも相談」を行います。

- ・悩み事、相談事、ご家族の事、ご自分の事、認知症予防など認知症に関する相談です。お気軽にお越しください。
- ・相談員＝大澤千恵子（看護師、城南保健生協理事、元認知症対応型グループホームしおかぜ所長、機関紙城南の保健『認知症Q&A』連載）

* 成年後見専門相談は、まずは電話で相談を、司法書士を紹介します。

- 03-3762-0266 城南保健生協：横山まで。
- ・ご家族のどなたかが認知症になったことで、お金の管理に困っている方
- ・ご家族の方で精神に障がいがあって、判断能力に問題が生じている方
- ・認知症以外に、知的障がい、精神障がい、高次脳機能障がいをお持ちで財産管理や契約などの法律行為に関して困難を抱えている方など
- ・相談担当は黒澤賢一司法書士、大字久美子司法書士、惟村靖子司法書士、鈴木健弘司法書士、加藤裕子司法書士、辻井宏司法書士

「よろず (なんでも) 相談」 無料

どんな相談でもできます。弁護士の相談も受けられます。

【品川】 毎週火曜と木曜 10時～12時

場所はゆたか診療所3階 応接室（品川区豊町4-18-21）

相談担当は

火曜：植田栄一（城南保健生協理事） 木曜：橋本雪子（看護師）

・法律相談は月2回（要電話予約03-3781-4723 ゆたか診療所）

担当は串山弁護士と富沢弁護士（五反田法律事務所）

第1水曜 13時30分～15時30分 第3月曜 13時～15時

【大田】 月曜～金曜 10時～12時

場所は大森中診療所6階 聴力検査④（大田区大森中1-22-2）

相談担当は

月：宮田富美男（社会保険労務士）

火：前沢淑子（生協常務理事・東京社保協常任監事）

水：村松 茂（生協常務理事）

木：色部 祐（社会保険労務士・生協理事）

金：第1＝大澤千恵子（看護師） 第2＝医療社会課

第3＝看護師（以上大田病院）

第4＝植木常夫（元三ツ木診療所事務長） 第5＝介護保険室

法律相談は月2回（要電話予約03-6404-2301 大森中診療所）

相談担当は佐藤弁護士と早瀬弁護士（東京南部法律事務所）

第1・第4水曜 13時～15時 会場は大森中診療所6階「小児科②」

お薬相談（相談担当は大森薬局薬剤師）と 歯科相談（相談担当は大田歯科医師）は、まずお電話を（03-3762-0266 城南保健生協・横山まで）。相談日と時間の調整させていただきます。

第47回通常総代会

役員推薦希望の申し出

役員の改選にともない、定款20条および役員選任規約に基づき、次期役員の選任を行います。立候補する組合員は所定の申出書に記入の上、役員推薦委員会に提出願います。

- ・立候補資格は組合員
- ・届出期間 2022年5月1日～5月31日
- ・選任の方法は役員推薦委員会で役員選考基準に基づき審査を行います
- ・届け出、問い合わせ先は役員推薦委員会事務局
城南保健生協事務局 大田区大森東4-6-15-101
電話 3762-0266 FAX 3762-0239
役員推薦委員会委員長 倉茂信吾

会場変更のお知らせ

第47回通常総代会の会場が大田区産業会館P102階小展示ホール（大田区南蒲田1-20-20）に変更になりましたのでお知らせいたします。日時は6月25日（土）13時～16時30分です。

お問い合わせは、生協本部（03-3762-0266）まで。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により会場や日時が変更となる場合があります。